

ゼミ活動報告 「1期生卒業旅行～札幌観光編～」

芝内 淳人

卒論提出、発表も無事終了し、2月14日～16日で1期生と宮川先生で卒業旅行に行ってきました。1日目と3日目は札幌、2日目は洞爺湖を観光しました。

【1日目】

札幌は新千歳空港からJRで約40分、電車から見る北海道の景色は大阪在住の私にとって新鮮なものでした。

札幌に到着すると、札幌市内をタクシーと徒歩で散策。昼過ぎでおなかもすいたので札幌市中央卸売市場に向かいました。みんなで海鮮丼や寿司、焼き魚をいただきました。本土ではなかなか食べられないような味と歯ごたえで、新鮮そのものでした。

その後はタクシーに乗って、大倉山へ向かいました。大倉山は1972年の冬季オリンピック札幌大会でジャンプ競技場になったことで有名です。大倉山では競技の舞台であるジャンプ台、ウィンタースポーツミュージアムを見学しました。まず、リフトに乗ってジャンプ台の上にある展望台に行きました。リフトに乗っている途中や展望台ではジャンプ台に立つ選手の目線に近いものを体験することができました。もうちょっと天気が良ければ札幌の街を一望することができたそうですが、あいにくの大雪であまり見えず少し残念です。

続いて行ったウィンタースポーツミュージアムでは、オリンピック競技のジャンプ、クロスカントリー、スピードスケート、ボブスレーを体感することができました。やはり常に体幹を鍛えている体育会系の人たちはいい記録をたたき出していました。いちばん驚いたのはクロスカントリーの疑似体験で先生がめちゃくちゃ速かったことです。学生全員を抑えてベストの記録を叩き出していました。



現役の体育会系を抑えての記録を出した宮川先生。
2月14日の全スコア中2位でした。驚愕！

ウィンタースポーツで体を動かし、適度にお腹もすいてきたところで、タクシーを使って札幌の街に舞い戻ります。今回の旅、移動手段にタクシーを主に利用しているのですが、タクシーの運転手さんがとても愛想よく、北海道のおススメの観光地のことなどを嬉しそうに話してくれます。ある運転手さんは、北海道の人は北海道が大好きで世話好きであるとおっしゃっていましたが、私がお世話になったどの運転手さんもそうした印象を受けました。

札幌に戻った後は、宮川先生のご友人である小林整さんが予約してくださった居酒屋で夕食をとりました。小林さんのお計らいで北海道の美味しいものフルコースを特別にいただくことが出来ました。海鮮、野菜、肉、米がどれもおいしかったです。

その後は小林さんの案内ですすきのへ行き、男性陣（宮川先生・大悟を除く）は我らが隊長・小林さんに従い、眠らない夜の街に繰り出すのであった…。



食事後、ロマンチックな公園で小林さんと記念の一枚。

【3日目】

洞爺湖で1泊した後、バスで3時間かけて再び札幌へ。2回目の札幌では、有名な建造物の見学とおいしいラーメンを食べることを目的に観光しました。

3日目はタクシーではなく、徒歩で回り、北海道庁旧本庁舎、時計台、テレビ塔を観光しました。旧北海道庁は赤レンガ造りで、中に入ると、大阪市立大の1号館そっくりの中央階段がありました。かつて撮ったゼミの集合写真が北海道で再現されました。続く時計台は予想を裏切られました。これだけ？感が凄い。テレビ塔は夜に見るとライトアップされて綺麗です。

お昼過ぎになり、一行はすすきの周辺のラーメン屋やラーメン横丁のお店に入ってみそラーメンをいただきました。みそラーメンにバターを入れたのは初めてでしたが、見事に合っていておいしかったです。その後は空港に向かい帰路につきました。



思わず横を通り過ぎそうになりました。しかし写真で見ると風格のある北海道の顔ですね。

1期生の卒業旅行、飛行機の手配や、観光の計画を練ってくれたいまにーとようへいありがとう。そして、宿泊所、夕食の手配などをしていただいた小林さんには本当にお世話になりました。ありがとうございました。